文 京 区

障害者(児)実態・意向 調 査 報 告 書



平成29年3月 文 京 区



目 次

	調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
1.	調査の目的と方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	章 在宅の方を対象にした調査·····・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
	本人について
2.	障害と健康について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
	相談や福祉の情報について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
	福祉サービスについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
	日中活動や外出について 6
	住まいについて 8
7.	差別解消について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
8.	災害対策について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
9.	自由意見9
第2:	章 障害児の方を対象にした調査·························9
1.	本人について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
2.	障害と健康について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
3.	相談や福祉の情報について・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
4.	福祉サービスについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
5.	教育・保育について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
6.	外出や住まいについて 16
7.	差別解消について 16
8.	災害対策について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
9.	自由意見 · · · · · · · · · · · · · · · · · 17
第3:	章 施設に入所している方を対象にした調査‥‥‥‥‥‥‥‥ 17
1.	本人について・・・・・・・・・・・・17
2.	障害の状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
3.	入所施設について・・・・・・・・・・・18
4.	施設での生活について 19
	今後の暮らし方について・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
	相談や福祉の情報について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
	- 差別解消について · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	自由意見

第4	重	重 も	ナ ー	Ľ.	ス事	業	所(のフ	ちを	文	才象	212	١L	.t=	調	査		• •	• •	• • •	• •	• •	• • •	• •		• •	• •		• • • •	209
1.		事業	運営	営に	つし	いて																								211
2.		職員	につ)V	て・																									217
3.		サー	ビン	ス提	供に	[つ	۱, ۱	₹ .																						224
4.		虐待	防」	とに	つレ	いて							• •		• •					٠.				• • •			٠.			235
5.		災害	時刻	対策	につ) V	て						• •		• •					٠.				• • •			٠.			237
		,																												
8.		自由	意見	₹.									• •		• •					٠.				• • •			٠.			241
第5	穒	章 曾	重的	調	查	(イ	ン	ቃ	<u>-</u> -	L—	-訓	耆	Ē)	• •	• •	• • •	• • •	• •	• •	• • •	••	• •		• •	• • •	• •	• •	• • •	•••	243
資料	級		• • •	• •			••	••							••	• • •				• • •	• •			• •		• •	••		• • • •	249
疾	見	人群员	刂疾	病	分類	表																								
質	H	勺調了	<u>F</u> (1	ンタ	ビ	ュ-	— [周査	Ē)	σ,	詳(細	1																
量	B	勺調了	Ē (ア	ンク		 	凋3	<u>全</u>)	訓	雪	票	Ę																	

序 章 調査の概要

1 調査の目的と方法

(1)調査目的

文京区では障害者がいきいきと自分らしく、健康で自立した生活を営めるよう、「文の京、ハートフルプラン 文京区地域福祉保健計画 障害者計画」に基づき、様々な障害福祉施策を推進しています。

平成29年度に次期計画(平成30年度~平成32年度)を改定するにあたり、その基礎資料を得るとともに、皆様のサービスの利用状況やご希望等を把握するため、実態・意向調査を実施いたしました。

(2)調査種類と調査方法

本調査では、身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者及び障害児を対象とした 量的調査(アンケート調査)、及び区内施設を利用する知的障害者を対象とした質的調査 (インタビュー調査)の2種類を実施しました。

(3)量的調査(アンケート調査)

1)調査設計

調査の種類	対象者	調査方法
在宅の方用	・文京区内に居住している身体障害者手帳をお持ちの18歳以上の方 (肢体不自由、内部障害については無作為抽出、その他の障害については全数) ・文京区内に居住している愛の手帳をお持ちの18歳以上の方(全数) ・文京区内に居住している精神障害者保健福祉手帳をお持ちの18歳以上の方(全数) ・文京区内に居住している難病医療券をお持ちの18歳以上の方(全数)	調査票を郵送配布し、郵送回収する方法
障害児の方用	・文京区内に居住している「障害福祉サービス・地域相談支援・地域生活支援事業・障害児通所支援受給者証」をお持ちの18歳未満の児童の方	で実施しました。
施設に入所して いる方用	・身体障害者手帳、愛の手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちで、文京区が支給決定した施設入所支援及び療養介護のサービスを ご利用中の18歳以上の方	
サービス事業所 の方用	・文京区内の指定障害福祉サービス等事業所	

②調査期間

平成28年10月1日から10月21日までの期間に実施しました。

③回収結果

調査の種類	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
在宅の方用	4, 833	2, 186	45. 2%	2, 176	45.0%
障害児の方用	401	198	49.4%	194	48.4%
施設に入所している方用	125	91	72.8%	91	72.8%
サービス事業所の方用	80	69	86. 3%	69	86.3%
合計	5, 439	2, 544	46. 8%	2, 530	46.5%

④報告書の見方

- ア.集計した数値(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しています。このため、単数回答であっても、合計値が100%にならない場合もあります。
- イ.回答者数を分母として割合(%)を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の 割合を合計すると100%を超えます。
- ウ. 各設問の回答者の総数はn(Nunber of case)と表記しています。
- エ. 集計分析上、表記を見やすくするために、以下のように整理しています。
 - ・所持手帳が「身体障害者手帳のみ」の場合、「身体のみ」と表記。
 - ・所持手帳が「愛の手帳のみ」の場合、「知的のみ」と表記。
 - ・所持手帳が「精神障害者保健福祉手帳のみ」の場合、「精神のみ」と表記。
 - ・所持手帳が「身体障害者手帳と愛の手帳」(身体障害と知的障害の重複障害)の場合、「身体+知的」と表記。
 - ・所持手帳が「身体障害者手帳と精神障害者保健福祉手帳」(身体障害と精神障害の重複障害)の場合、「身体+精神」と表記。
 - ・所持手帳が「愛の手帳と精神障害者保健福祉手帳」(知的障害と精神障害の重複障害)の場合、「知的+精神」と表記。